学校番号	3005

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「新論理国語」（三省堂）						
副教材等	カラー版新国語便覧（第一学習社）、常用漢字ダブルクリア（尚文出版）、 国語必携パーフェクト演習（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

予習として、本文を一読しておきましょう。
論理的な文章を読解することで「読む能力」を高め、発表や文章記述などを通して「話す・聞く能力」「書く能力」を養いましょう。
ノートは自主的にとり、丁寧に書いてください。プリントは指示通りノートに貼るか、もしくはファイリングし、整理しましょう。
漢字や語彙力、作文の表現力などを身につけるため、『国語必携パーフェクト演習』を使用します。

2　学習の到達目標

・「知識及び技能」論理的な文章の内容を正しく理解し、適切に表現する能力を高める。
・「知識及び技能」語句の意味や用法を的確に理解し、語彙力を身につける。
・「思考力・判断力・表現力等」論理展開に注意し、作品の背後に広がる時代背景、文化、筆者の思考様式、意図にまで理解を深め、扱われている問題点に関心を持ち、的確に捉えることができる。
・「学びに向かう力・人間性等」自分の思いを文章にまとめたり、人に伝わるように自分の考えを話したりできる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	漢字・語句の意味を正しく理解して身につけ、使いこなせている。それを活かして、内容を適切に理解している。	相手や目的、意図に応じて、自分で深く思い、考えている。時と場、相手に合わせて、表現の仕方を工夫して、相手に伝わるように表現している。	自ら語彙を増やし、文章を読み取り、読み取った内容を教科書・ノートに書き、添削している。相手に合わせて表現を工夫し、自分の伝えたいことが、よく相手に伝わるように、自ら進んで試行錯誤を繰り返している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	批判的に検討し、書き手の立場や目的を考え、論理の明晰さを確かめ、批評する。 ［教材］ 〈自動車〉と〈映像〉の二十世紀	a：語句の意味や用法を的確に理解している。 b[読]：論理展開に注意して読み取って本文の要点を理解している。 c：取り上げられている問題に興味を持っている。	定期考査	定期考査	ノート プリント 小テスト 発表内容
	論理展開に注意して読み、問題を的確に捉える。 ［教材］ 日本マンガのブルーオーシャン戦略	a: 漢字や語句の意味・用法を的確に理解している。 b[読]：教材の図表や資料を活用して本文の主旨と問題点を自分なりにまとめている。 c:ブルーオーシャン戦略について自分なりに関心を持っている。	定期考査	定期考査	ノート プリント 小テスト 発表内容
	必要な情報を関連づけ、考えを深める。 ［教材］ 学びとは何か	a：語句の意味や用法を的確に理解している。 b[書]：筆者の意見をふまえ、自分はどう考えるか文章にまとめることができる。 c：取り上げられている問題に興味を持っている。	定期考査	定期考査	ノート プリント 小テスト 発表内容
	内容の解釈を深め、視野を広げる。 文系と理系の壁はあるか。	a：紛らわしい漢字や語句の意味・用法を的確に理解している。 b[読]：体験に基づく文章を手がかりにして、自分の日常を見つめ直すことができる。 c：筆者の考えを的確に理解している。	定期考査	定期考査	ノート プリント 小テスト 発表内容
後期	考えを広げ深め、自分の解釈を形成する。 ［教材］ 「知る」ということ	a：語彙を増やし、文章の効果的な組み立て方を理解している。 b[書]：筆者の意見をふまえ、自分はどう考えるか文章にまとめることができる。 c：取り上げられている問題に興味を持っている。	定期考査	定期考査	ノート プリント 小テスト 発表内容
	自分の考えを捉え直す。 ［教材］未来のありか	a：語彙を増やし、文章の効果的な組み立て方を理解している。 b[読]：論拠を批判的に検討し、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：筆者が挙げる具体例以外の例を考え、理解を深めている。	定期考査	定期考査	ノート プリント 小テスト 発表内容
	科学の可能性と限界を学ぶ。	a：語彙を増やし、文章の効果的な組み立て方を理解している。 b[書]：筆者の意見をふまえ、自分はどう考えるか文章にまとめることができる。	定期考査	定期考査	ノート プリント 小テスト

	［教材］ 科学には限界があるか	c:科学の可能性と限界を理解し、自分たちが社会で生きていくために必要なものとして考えている。			発表内容
	リスクとは何かを学ぶ。 ［教材］ リスク社会論	a:語彙を増やし、文章の効果的な組み立て方を理解している。 b[読]:筆者の述べる「リスク」とはどのようなものか理解している。 c:筆者の説明に着目して本質を掘り下げて考える態度が身についている。	定期考査	定期考査	ノート プリント 小テスト 発表内容

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間